

生産不要物の削減の取り組み

当社の生産不要物のリサイクル目標は、年度ごとにゼロエミッションを達成するとして、リサイクル活動を継続して来ました。ゼロエミッションの定義としては「産業廃棄物と有価物の合計重量比 99%以上とする」としています。残り 1%は最終処分場へ埋め立てされる重量割合を示しますが、本活動においてこれを完全に 0 にすることは多大な費用や CO₂ が消費され、環境への影響はかえってマイナスになることが予想されます。従っ

て当社としては、第 1 ステップとして、現実的な取り組みの中で達成に努めてきました。

2018 年度は、ニコ精密機器で目標を達成しました。太田工場では目標をわずかですが達成できませんでした。また、新潟内燃機工場及び新潟ガスタービン工場、新潟鑄造工場でも目標を達成できずリサイクルの方法を検討しています。

	太田工場	新潟内燃機工場	新潟ガスタービン工場	新潟鑄造工場	ニコ精密機器
産業廃棄物＋有価物量 t	945.5	624.8	167.8	1,580.4	276.6
再資源化量 t	916.4	452.1	129.1	1,359.8	274.0
リサイクル率 %	96.9	72.4	76.9	86.0	99.1

「全工場」における生産不要物バランス図（一般廃棄物も含む）



注) 生産不要物＝産業廃棄物＋有価物＋一般廃棄物